

令和3年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	リニア整備課	事業No.	48
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始	H27	終了	R9
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		13	リニア・三遠南信時代を支える都市基盤を整備する	
	分野別計画				
法令・例規等					
事業目的	対象	リニア駅周辺			
	意図	リニア開業に向け、駅周辺のインフラ、魅力発信施設、ランドスケープなどの検討を行い、関連する道路等の整備を推進します。			

2 事業内容

3年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	・令和2年度から実施してきた駅周辺整備の土木における実施設計が令和3年度末に完了しました。 ・「飯田・リニア駅前空間デザインノート」を具現化するために、3つのプロジェクト（次世代インフラ・トータルデザイン・ブランドクリエイト）により駅前空間の規模や構造、意匠および運営などを検討してきました。今後、市民説明会を開催しながら、多様な意見の聴取に取り組んでいきます。 ・駅前広場及び駅周辺エリアの関連道路事業において、必要となる事業用地の取得に向けて、地権者の方と交渉を進めてきました。		プロジェクト有識者報償費				423				
			プロジェクト有識者等旅費				177				
			リニア駅周辺整備関連業務等委託料				128,963				
			事業用地購入費				101,394				
			物件移転等補償費				552,718				
			その他の経費				1,420				
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	令和3年度 計画	令和3年度 実績	令和4年度 計画	令和4年度 実績	令和5年度 計画	令和5年度 実績	令和6年度 計画	令和6年度 実績	
	リニア駅周辺整備事業実施設計	%	100	100							
	概算事業総額(91億円)に対する執行率	%	5.1	5.8							
3年度決算(千円)	予算額	835,997	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	785,095	(国)社会資本整備総合交付金(街路事業)(5.5/10)338,295千円、(国)社会資本整備総合交付金(道路事業)(5.0/10)29,019千円、(地)公共事業等(充当率90%)241,300千円、(地)公共事業等(補正予算分、充当率100%)39,400千円、(そ)リニア中央新幹線飯田駅整備推進基金繰入金 103,893千円、(そ)ふるさと寄附金 9,618千円 2→3 繰越明許費 428,197千円 3→4 繰越明許費 35,626千円								
	財源の状況	国庫支出金	367,314								
		県支出金	0								
		地方債	280,700								
その他		113,511									
一般財源	23,570										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	1	17	10	5	835,997	785,095	リニア駅周辺整備事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		・土木の実実施設計と並行して3つのプロジェクトによる研究と検討を進めてきましたが、コロナ禍ということもあり、打ち合わせ等が思うように実施できない中において、検討状況の市民等への報告がなかなか開催できないことが課題となっています。							
上記の課題解決のための有効策		・市民向け検討内容報告の場を、コロナ禍の状況もふまえてオンライン報告会として実施し、様々な手段による意見聴取を行って、その内容をふまえた意見交換の場を開催していきます。							
次年度に向けての取り組み		・引き続き地権者等への丁寧な説明を行い事業用地の買収を進めるとともに、令和5年度からの駅周辺整備における建築設計及び長野県やJR東海との調整を行いながら着手できる個所からの工事を進めます。 ・公民連携においては、体制および進め方の検討を進めていきます。							